



世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】
第71期分配金のお知らせ

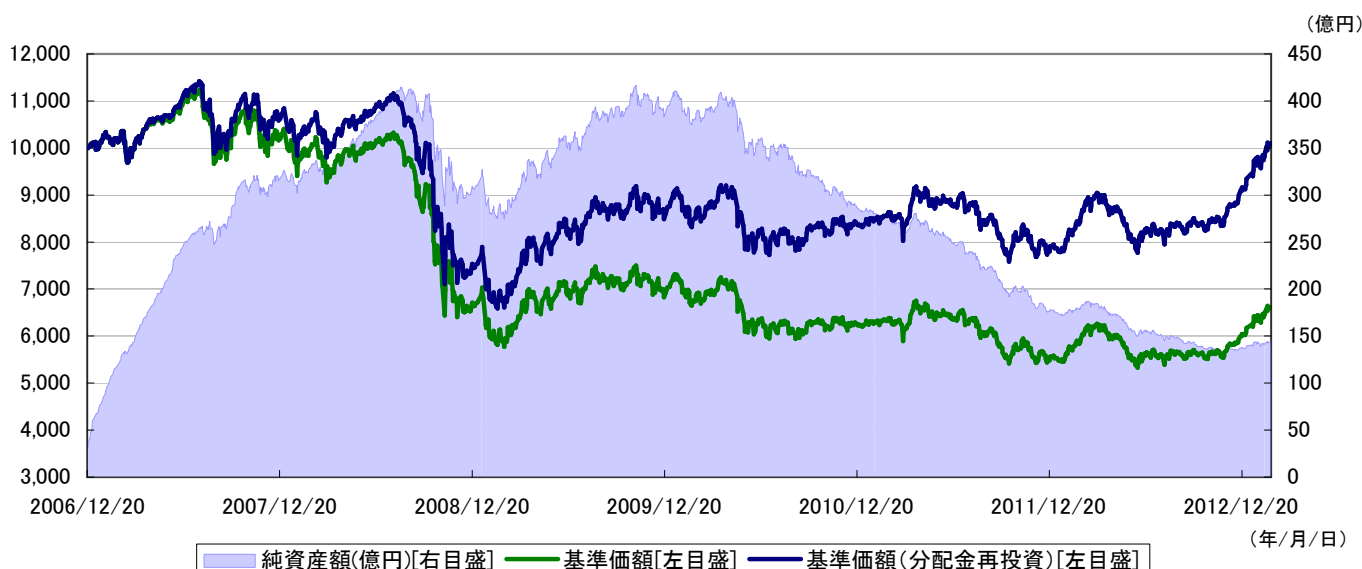
追加型投信／内外／債券

平素は「世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】」をご愛顧賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、この度当ファンドにつきましては、2013年2月12日に第71期の決算を迎え、当期の分配金を20円(1万口当たり、税引前)といたしましたことをご報告申し上げます。当ファンドにおいては、世界的な低金利環境の継続等に伴い、ファンドのインカム水準が低下しております。このような状況及び基準価額の水準等を踏まえ、分配金を引き下げることにより、引き下げた分をファンドの純資産に留保し、信託財産の成長を目指すことといたしました。

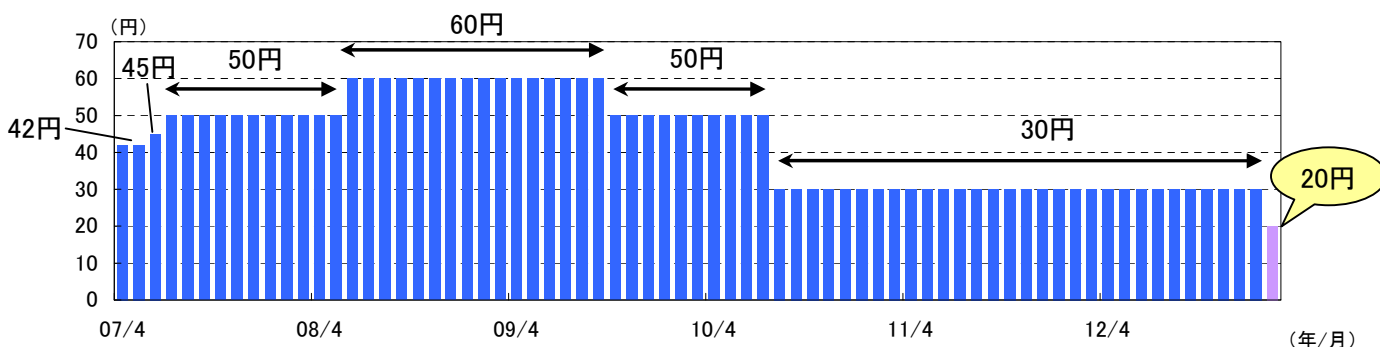
2ページ以降のQ&Aにて分配金見直しの背景や運用状況につき、まとめておりますので、ご参照のほどお願い申し上げます。

基準価額の推移 (期間:2006年12月20日(設定日)～2013年2月12日)



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.9975%(税抜0.95%))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

分配金実績(1万口当たり、税引前) (期間:第1期(2007年4月12日)～第71期(2013年2月12日))



・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

- ・上記グラフは過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- ・基準価額および分配金は1万口当たりです。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】 第71期分配金のお知らせ

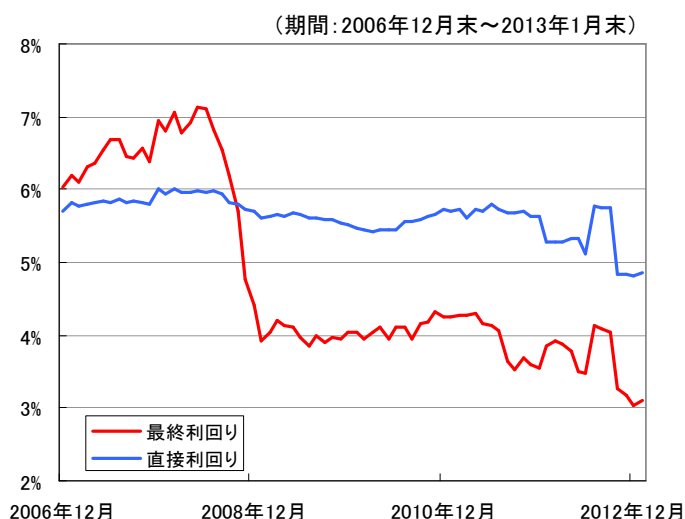
Q1 なぜ分配金が引き下げられたのですか？

A. 投資対象としている債券の利回り低下に伴い、分配金を引き下げました。

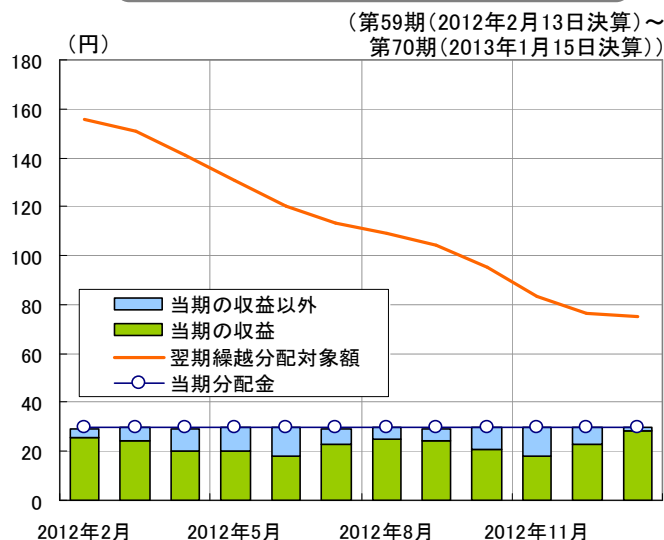
当ファンドにおいては、2010年8月以降、每期30円(1万口当たり、税引前)の分配金のお支払いを継続してまいりましたが、世界的に金利が低下する市場環境の中、当ファンドが投資対象としている債券の利回りも低下基調にあり、これにより当ファンドの利息収入および翌期に繰り越される分配対象額は減少傾向にあります。

このような状況を踏まえ、ファンドの配当等収益の水準に合わせて収益分配を行いつつ信託財産の成長を図ることが投資家の皆さまの中長期的な利益につながると考え、今般、分配金の見直しを行いました。

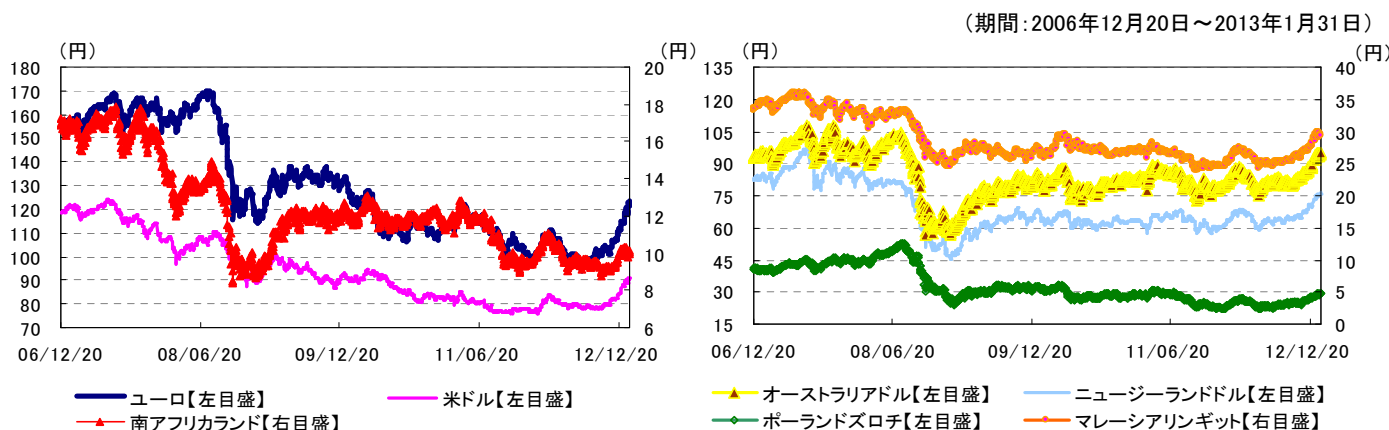
ファンドの利回り推移



分配金の収益源の内訳と翌期に繰り越される分配対象額の推移



為替レートの推移



・ポーランドズロチについては、ゴールドマン・サックス証券株式会社の公表レート(それ以外の通貨については三菱東京UFJ銀行発表の対顧客直物電信売買相場の仲値(TTM))を使用しております。

・本見通しなしいし分析は作成時点の見解を示したものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。上記グラフは過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
 ・分配金は税引前、1万口当たりです。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

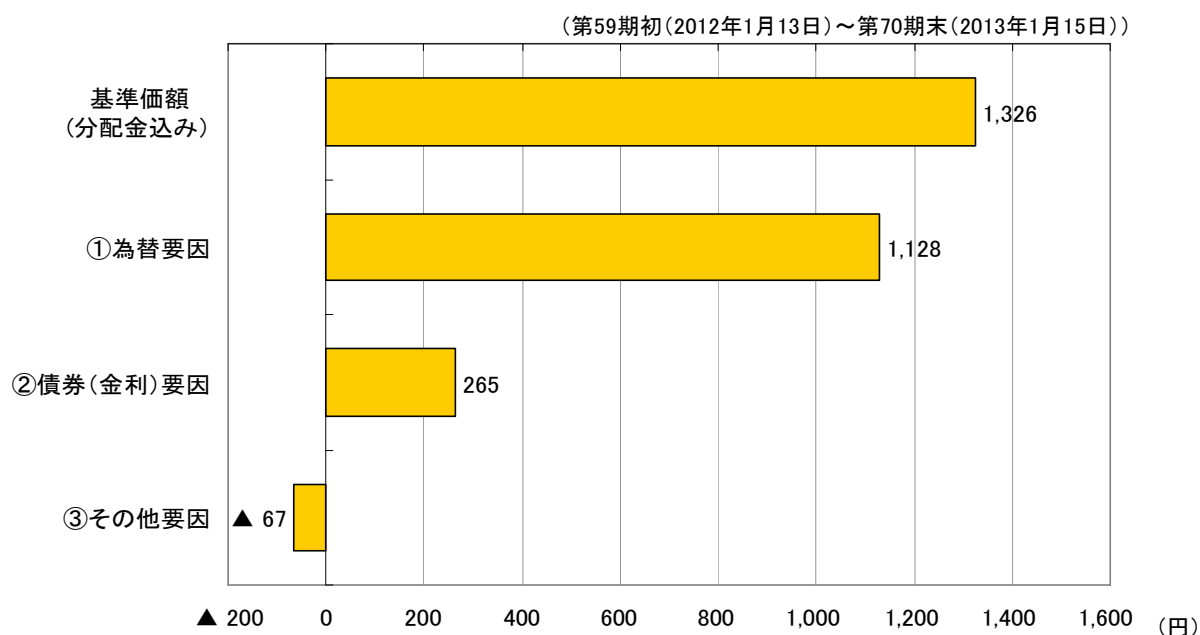
※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】 第71期分配金のお知らせ
Q2 運用状況について教えてください。
A. 直近1年では、為替市場で円安が進んだことが大きく寄与し、基準価額は上昇しました。

第59期初(2012年1月13日)から第70期末(2013年1月15日)までの基準価額(分配金込み)の変動は1,326円のプラスとなりました。そのうち、お支払いした分配金は合計で360円となっています。

第59期初から第70期までの基準価額の騰落要因を収益の源泉別にみると、

- ①為替要因は2012年11月以降急速に進んだ円安の影響により、1,128円のプラス寄与となりました。
- ②債券(金利)要因は、利子収入等に支えられ、265円のプラス寄与となりました。
- ③その他要因は、信託報酬等の影響により、67円のマイナス寄与となりました。

**当ファンドの基準価額騰落要因
(第59期初(2012年1月13日)～第70期末(2013年1月15日))**


- ・上記グラフの要因分析は、組入債券の値動き、為替変動の影響等が基準価額に与えた影響をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その正確性、完全性等を保証するものではありません。
- ・四捨五入のため全体計(基準価額(分配金込み))と内訳の合計が相違することがあります。
- ・上記グラフは過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- ・本見通ししないし分析は作成時点の見解を示したものであり、将来の市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。
- ・基準価額は1万口当たりです。
- ・基準価額(分配金込み)は基準価額の変動と再投資しない前提の分配金(税引前)をもとに計算しており、分配金(税引前)を決算日に再投資したものとみなして算出した基準価額(分配金再投資)とは異なります。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。



世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】 第71期分配金のお知らせ

Q3 分配金を引き下げたのは、運用成績が悪いからですか？

A. 分配金を引き下げたのは、運用成績が悪いからではありません。投資信託の運用成績は、分配金に基準価額の値上がり/値下がりを含めたトータルリターンで考えることが必要です。

分配金はファンドの純資産から支払われるため、分配金を支払うと、その分、基準価額は下落します。したがって、分配金額が少ない方が多い場合よりも基準価額の下落は小さくなります。つまり、分配金の額だけで運用成績の優劣を判断することはできません。運用成績を判断するには、分配金と基準価額の値上がり/値下がりの合計(トータルリターン)で考えることが必要です。

Q4 分配金を引き下げた分はどこに行くのですか？

A. 分配金を引き下げた分は、ファンドの資産内に残ります。したがって、分配金支払い後の基準価額は、分配金を引き下げた分だけ下落は小さくなります。

投資信託の分配金は預貯金と異なり、投資信託の純資産から支払われます。つまり、分配金はファンドの元本と別に管理されているわけではなく、ファンドの資産の一部として運用されています。そのため、分配金を支払うと、その分資産が減り、基準価額は下落します。

Q5 今回の分配金の水準はいつまで続くのですか？

A. 将来の分配金額については、あらかじめ一定の額の分配をお約束できるものではありません。

分配金額は、ファンドの分配方針に基づき委託会社が決定しますが、将来の分配金額につきましては、あらかじめ一定の額の分配をお約束できるものではありません。今後の運用状況や市況動向等によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

Q6 今後の分配金は再度引き下げ、あるいは引き上げられることはありますか？

A. 今後の分配につきましては、基準価額水準や市況動向等を総合的に勘案して決定いたします。

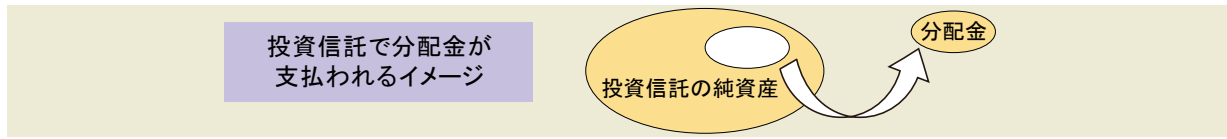
今後の分配につきましては、引き続き分配水準の安定性に配慮しながら、分配方針に従い、基準価額水準や市況動向等を総合的に勘案して分配金を決定いたします。当ファンドの分配は、利子収入、債券や為替の値上がり益の合計額および過去の収益の繰越分(分配を行わなかった分)などを収益分配原資として行います。したがって、これらの状況の変化により分配金額は下がることも上がることも考えられます。様々な要因により分配原資総額は変化いたしますので、将来の分配金額については、あらかじめ一定の額をお約束できるものではありません。

今後とも引き続き、世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】をご愛顧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払されると、その金額相当分、基準価額は下がります。

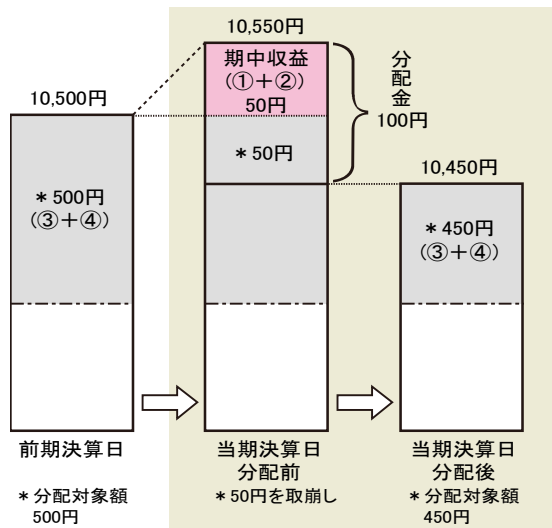


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

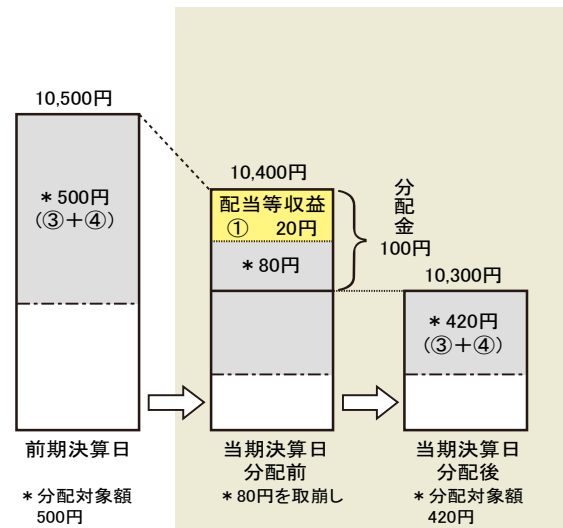
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



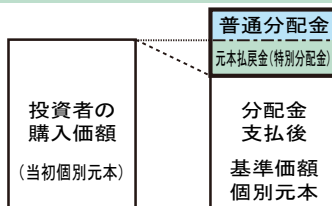
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金: 当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金: 追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

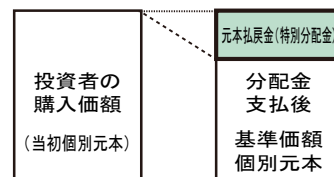
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

世界主要国の短期債券を主要投資対象とし、信用力の高い、好利回り国の短期債券へ分散投資を行うことにより、安定した収益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

- 信用力の高い、好利回り国の短期債券へ分散投資します。
 - 投資候補国は、信用力が高く、円滑な取引が可能な国を選定します。投資候補国は、主として、①A格相当以上の信用格付け(わが国を含む)、②債券市場の規模、③投資に係る規制、等の条件を基に選定します。
 - 選定した投資候補国の中から相対的に高い利回りを有する国の短期債券を複数抽出します。組み入れについては、投資国通貨建て債券に投資することを基本とします。
- 為替変動リスクの調整を行います。
 - 外貨建資産へ投資を行うため、為替相場の変動による影響を受けます。
 - ファンドは、複数の通貨へ分散投資を行うことにより、為替変動リスクの低減を図ります。
- 毎月12日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、安定した分配を行うことをめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

<主な投資制限>

- 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
- デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。
 したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。
 投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

市場リスク

(価格変動リスク)

一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

(為替変動リスク)

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》

委託会社(ファンドの運用の指図等) 三菱UFJ投信株式会社
 受託会社(ファンドの財産の保管・管理等) 三菱UFJ信託銀行株式会社
 販売会社(購入・換金の取扱い等) 後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 …三菱UFJ投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】
投資リスク
■その他の留意点

・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

■リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

手続・手数料等
■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行の休業日、ロンドン証券取引所の休業日、ロンドンの銀行の休業日、その他ニューヨークまたはロンドンにおける債券市場の取引停止日は、購入・換金のお申込みができません。2013年の該当日は1月21日、2月18日、3月29日、4月1日、5月27日、7月4日、8月26日、9月2日、11月11日、11月28日、12月25日、12月26日です。なお、休業日および取引停止日は変更される場合があります。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間	無期限(2006年12月20日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。
決算日	毎月12日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 ※販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。

世界好利回り短期債券ファンド(毎月決算型)【愛称:キュート】
手続・手数料等
■ファンドの費用・税金
・ファンドの費用
【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】
お客さまが直接的に負担する費用
購入時

購入時手数料	購入価額× 2.1%(税抜 2%) (上限) 販売会社にご確認ください。
--------	--

換金時

信託財産留保額	ありません。
---------	--------

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用
保有期間中

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額× 年0.9975%(税抜 年0.95%)
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用、外国での資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます。)は、その都度信託財産から支払われます。

※購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限ります。)には消費税等相当額が含まれます。

※お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

・購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体的な金額例は以下の通りです。下記はあくまでも例示であり、手数料率は販売会社ごとに異なります。また、販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

【金額を指定して購入する場合】

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、お支払いいただく100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

【口数を指定して購入する場合】

～手数料率2.1%(税込)の例～
例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×2.1%=21,000円となり、合計1,021,000円をお支払いいただくことになります。

・税金

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更とすることがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料のご利用にあたっての注意事項等

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。／投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。／投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認ください。

■当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料です。／当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。／当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。／当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**
受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

<オフィシャルサイト> <http://www.am.mufig.jp/>
<モバイルサイト> <http://k.m-muam.jp/a/1/3>
基準価額・分配金をメール配信(*メール配信対象外ファンドもあります。)



